

みずほ通信

平成29年3月5日

えっ！もう面会日。と言うくらいの速さで3月の面会日となりました
「2月は逃げる。3月は去る。」と言いますが、今月は年度末。
学園も決算準備や4月の学園祭に向けて忙しい月となりそうです。
でも慌てないで一步一步着実に進んでいきたいと思っています。
春ももうそこまで来ていますよ。

3月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 園内診療	3	4
5 面会日	6	7 工賃支給	8	9 園内診療	10	11 コンビニ外出
12	13	14	15 絵画教室	16 園内診療	17	18 コーヒーサービス
19	20	21	22	23 園内診療 食事会	24 誕生会	25 コンビニ外出
26	27	28	29	30	31	

いよいよ4月9日は学園祭です。より多くの方の参加をお待ちしています。

1月18日人権研修が行われました。

毎年恒例となりました人権研修ですが、今年で6回目となります。
この研修は、福岡法務局田川支局の総務課の方や、田川人権擁護委員の方々により行われました。
最初に、法務局総務課長様より、「近時の人権問題」について講話がありました。
最近、インターネットやスマートフォンによる中傷やプライバシーの侵害が多く見受けられるようになっており、安易な気持ちでの書込みが人権侵害となる事があるので、注意してください。との事です。
次に、人権擁護委員の方々がそれぞれの班に入り、DVD「風のひびき」を鑑賞した意見を発表しました。
私達、施設で働く職員は、利用者様の人権を尊重した支援を行っていくためにも、有意義な研修でした。

研修での職員の感想（無記名アンケートより）

- ・差別は相手を傷つける事だと改めて感じた。
- ・世の中には、まだ多くの偏見や差別があると感じた。
- ・差別は知識がない人、偏った見方が原因。
- ・たった一言で人を傷つけてしまう。
- ・多くの人にこのような研修を実施してほしい。
- ・人として障害があるなしに関係なく人権は平等。
- ・相手の立場になって考えるようにする。

いろいろな感想が出ましたが、今の気持ちを忘れないでこれからの支援に生かしていきたいものです。



2月5日 バレンタインコンサート

毎年2月の面会日には、バレンタインコンサートとして、地域の方による演奏会を行っています。今年、赤村の岩村様がリーダーをされている「ケロケロ オカリナの会」メンバー12名によるオカリナ演奏会でした。

曲目は、皆さんがよく知っている童謡から歌謡曲まで幅広く、利用者さんも口ずさめる曲ばかりでした。最後に、「ふるさと」の演奏により、全員の合唱で幕を閉えました。



2月8日 寒餅つき

12月に餅つきをしてお正月に雑煮やきな粉餅で食べたのになぜ2月に餅つき？と思われる方もいらっしゃると思いますが、この寒もち、一説によりますと、寒の時期に作ったものは腐りにくく長持ちするという事から、寒についた餅を食べると一年粘り強く健康に暮らせると言い、おまじないの意味もあるようです。1年で一番寒いこの時期の水はとても澄んでいてカビが生えにくく、「あられ」や「おかき」の保存食を作っていたそうです。

昔の人は季節季節に応じた食べ物を作ることも行事の一つとしていたんですね。

伝統行事がすたれていく昨今ですが、行事の裏にある意味を考えると是非後世に残したいものですね。



【職員と利用者さん交代でぺったんぺったん】

きな粉餅にさせていただきました。
とてもおいしかったよ。

ビスケットにクリームやチョコレートをはさみました。

簡単なようでむつかしい。
クリームがはみ出しても
チョコレートがはみでも
懸命に作りました。

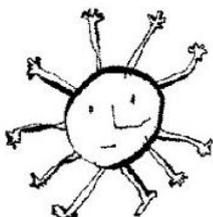


2月16日 おやつ作り

毎月の「利用者の会」で、皆様の希望を募り、翌月の活動に反映させていますが、2月はバレンタインデーにちなみ、お菓子作りに挑戦しました。



こんなにかわいいお菓子
が出来ました。
とてもおいしかった。



社会福祉法人 瑞穂会
瑞穂学園

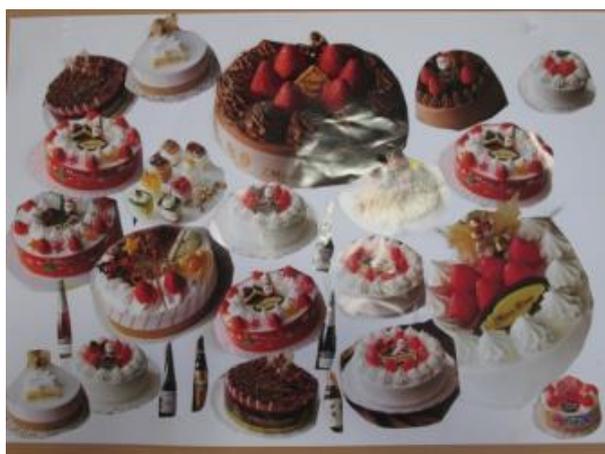
福岡県田川郡赤村大字内田1474 〒824-0432
TEL 0947-62-2129 (代) Fax 0947-62-2900

(氏名や写真掲載は、利用者様・ご家族様の了承を得ています。)

久しぶりに絵画教室特集です。

半井さんの絵画より紹介します。

画用紙に窓を開けて遊びました。
「窓」をつけると、平面が奥行きへと変化し立体化するの面白い。
半井さんの窓をのぞくと大好きなあの人がそこにいます。
いつも傍らにいてくれるような気持ちになります。
絵画講師：小川先生記



- 次は、西山さん
クリスマスのケーキをたくさん準備してクラブのみなさんに喜んでいただきました。特に西山さんが本領発揮といったところです。写真を楽しく切り揃え、ケーキ屋さんに早変わり。
いかにもこの時期ならではのウキウキ感が伝わってきます。（平成28年12月21日作）
絵画講師：小川先生記

2月15日の絵画教室より、市村様の絵画です。

見てください。この真剣な表情。（暗くてよく見えない？）

鮮やかな色を使って「いのしし」と「タイムマシン」を描きました。

右は、「いのしし」の絵です。

瑞穂学園の周りには、シカやイノシシが出没します。
いつか、イノシシを見たんでしょうか。

勇壮なイノシシが今にも画用紙から飛び出しそうですね。
その背中に乗っているのは、市村君かな。

毎月小川先生と西部さんが、絵画教室にお見えになり利用者様と一緒にいろいろな作品を作ってくれます。
絵筆や、クレヨンを持った利用者さんは生き生きとして日頃見れない一面を見せてくれます。
これからも、絵画教室を皆さん楽しみにしていますので、よろしく願いいたします。



（氏名や写真掲載は、利用者様・ご家族様の了承を得ています。）